

院長の業績

①著書

1. 中本紀道, 依田哲也: アゴの痛みに対処する 2章 なぜこの症例は治らなかったのか?
3 開口障害 (咀嚼筋腱・腱膜過形成症) クインテッセンス出版 64-70, 2011
2. 中本 紀道、他、依田哲也監修編集. すぐわかるカード式: 歯科知慮に必須の全身リスク診断と対応. 医歯薬出版. 2012.12.

②学術論文 (原著)

1. Norimichi Nakamoto, Hiroshi Nagasaka, Takayoshi Daimaruya, Ichiro Takahashi, Junji Sugawara, and Hideo Mitani : Tooth movement through mature and immature bone regenerate after distraction osteogenesis in dogs. American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics 121(4):385-395, 2002
2. 中本紀道、古株彰一郎、田口茂和、小林明男、依田哲也 : 歯科口腔外科の時間外受診患者に関する統計学的検討. 日本口腔診断学会誌 21(2):163-168,2008
3. Sato T, Abe T, Ichikawa M, Fukushima Y, Nakamoto N, Koshikiya N, Kobayashi A, Yoda T. : A randomized controlled trial assessing the effectiveness of professional oral care by dental hygienists. Int J Dent Hyg.; 6(1):63-7,2008
4. Tsuyoshi Sato, Takahiro Abe, Norimichi Nakamoto, Yasuhisa Tomaru, Noboru Koshikiya, Junya Nojima, Shoichiro Kokabu, Yasuaki Sakata, Akio Kobayashi, Tetsuya Yoda : Nicotine induces cell proliferation in association with cyclin D1 up-regulation and inhibits cell differentiation in association with p53 regulation in a murine pre-osteoblastic cell line. Biochem Biophys Res Commum 377(1): 126-130, 2008
5. Sato T, Abe T, Chida D, Nakamoto N, Hori N, Kokabu S, Sakata Y, Tomaru Y, Iwata T, Usui M, Aiko K, Yoda T. Functional role of acetylcholine and the expression of cholinergic receptors and components in osteoblasts. FEBS Lett 584(4): 817-824, 2010

6. Sato T, Nakamoto N, Abe T, Fukushima Y, Tomaru Y, Sakata Y, Nakazawa M, Nakamoto A, Kawasaki H, Wada Y, Ohara H, Araki R, Tanaka J, Yoda T. Preliminary results of a study comparing conventional radiography with phase-contrast radiography for assessing root morphology of mandibular third molars. *Dentomaxillofac Radiol* (in press), 2011
7. Yasuaki Sakata, Shoichiro Kokabu , Junya Nojima, Norimichi Nakamoto, Yusuke Fukushima, Tsiyoshi Sato, Tetsuya Yoda. Significant association of HLA-Cw and HLA-DRB1 alleles with recurrent aphthous stomatitis. *Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery* 23: 7-9, 2011
8. 高橋昌司、落合慶行、山田亜由子、中本紀道、依田哲也、渡辺茂：低身長症と診断された小児における顎顔面頭蓋部および口腔の成長発育に関する研究。 *小児歯科学雑誌* 49(2):172-179, 2011
9. 新村昌弘、榎木祐一郎、折笠聡樹、横関雅彦、福島洋介、中本紀道、佐藤毅、坂田康彰、荒木隆一郎、依田哲也：オステオトームテクニックによるインプラント埋入後 3 年間の骨量変化に関する 3 次元的 CBCT 画像解析評価。 *日本口腔診断学会雑誌* 24(2):159-164, 2011
10. 福島洋介、依田哲也、荒木隆一郎、中嶋京一、堀直子、中本紀道、佐藤毅、坂田康彰：口腔乾燥症患者に対する口腔保湿剤アクアムーカスの使用経験。 *日本口腔科学会雑誌* 24(2):159-164, 2011
11. 中本紀道、佐藤毅、榎木祐一郎、中本文、堀直子、福島洋介、坂田康彰、坂本一郎、荒木隆一郎、藤田幸弘、依田哲也：側面頭部エックス線規格写真を用いた咀嚼筋腱・腱膜過形成症患者の顎顔面形態分析。 *日本顎関節学会雑誌* 23(3):149-154, 2011
12. Tsuyoshi Sato, Aya Nakamoto, Naoko Hori, Yuichiro Enoki, Yousuke Fukushima, Norimichi Nakamoto, Yasuaki Sakata, Hidenori Yamanaka, Dai Chida, Takahiro Abe, Tetsuya Yoda. Proteomic analysis of masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia: A preliminary study using a 2D-DIGE system. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology*. 2012.11. 24(4):185-188
13. 佐藤毅, 依田哲也, 中本文, 中本紀道, 藤田幸弘, 坂本一郎 *日本顎関節学会雑誌* 掲載論文にみる顎関節症治療成績評価基準に関する調査。 *日本顎関節学会雑誌* 25(1):3-10 2013

14. Sato T, Hori N, Nakamoto N, Akita M, Yoda T. Masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia exhibits heterotopic calcification in tendons. *Oral Dis.* 2013 May 22.
15. Nakamoto A, Sato T, Hirosawa N, Nakamoto N, Enoki Y, Chida D, Usui M, Takeda S, Nagai T, Sasaki A, Sakamoto Y, Yoda T. Proteomics-based identification of novel proteins in temporal tendons of patients with masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia. *Int J Oral Maxillofac Surg*, 2014. 43(1):113-9.
16. Sakata Y, Nakamoto N, Kokabu S, Enoki Y, Sato T, Yoda T. The Possibility to Form New Bone by Using Osteogenesis Devices Placed between Bone and perosteum in Dogs. *HOSPITAL DENTISTRY & ORAL-MAXILLOFACIAL SURGERY* 25(1): 3-6, 2013
17. Sato T, Nakamoto A, Hori N et al (2012). Proteomic analysis of masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia: a preliminary study using a 2D-DIGE system. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* 24: 185–188.
18. A. Nakamoto, T. Sato, N. Hirosawa, N. Nakamoto, Y. Enoki, D. Chida, M. Usui, S. Takeda, T. Nagai, A. Sasaki, Y. Sakamoto, T. Yoda. Proteomics-based identification of novel proteins in temporal tendons of patients with masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia. *Int. J. Oral Maxillofac. Surg.* 2014; 43: 113–119

③学術論文（症例報告）

1. 中澤麻有子、坂田康彰、古株彰一郎、福島洋介、中本紀道、安部貴大、小林明男、依田哲也：矯正用アンカースクリューを固定源として整復した歯槽骨骨折の1例。日本口腔顎顔面外傷学会誌 6(1)：13-18、2007
2. 安部貴大、今井謙一郎、坂田康彰、中本紀道、小林明男、依田哲也：骨破壊を呈した顎放射線菌症の1例。日本口腔診断学会誌 21(1)：49-54、2008
3. 中本紀道、今井謙一郎、坂田康彰、伊藤大輔、藤田幸弘、依田哲也：成長ホルモン治療中のPrader-Willi症候群の1例。Orthodontic Waves 67(3):146-154, 2008
4. 中本紀道、依田哲也、中本文、安部貴大、佐藤毅、坂田康彰：両側下顎埋伏過剰歯の抜

去後に新たな過剰歯が発生した 1 例. 日本口腔外科学会誌 56(9) : 506-510、2010

5. 福島洋介、高木花奈子、浅海友文、榎木祐一郎、中本紀道、佐藤毅、坂田康彰、依田哲也：腐骨除去後に OGA シートおよびフィブリン糊を用いたビスフォスフォネート製剤関連顎骨壊死の 1 例. 有病者歯科治療 19(3) : 155-161、2010

6. NAKAMOTO Norimichi, SAKATA Yasuaki, NAKAMOTO Aya, FUKUSHIMA Yosuke, SATO Tsuyoshi, YODA Tetsuya. Treatment of A Case with Cleft Lip and Palate using Plates Made of F-u-HA/PLLA in Le Fort 1 osteotomy. HOSPITAL DENTISTRY & ORAL-MAXILLOFACIAL SURGERY 22(2): 189-193, 2011

7. 中本紀道、佐藤毅、榎木祐一郎、中本文、堀直子、福島洋介、坂田康彰、依田哲也：咀嚼筋腱・腱膜過形成症の 1 例 —手術後の咬筋腱膜と側頭筋腱の変化について— . 日本顎関節学会誌 22(3): 158-162, 2011

8. 福島 洋介, 榎木 祐一郎, 安井 宏仁, 滝口 光次郎, 長瀬 由美子, 中本 紀道, 佐藤 毅, 坂田 康彰, 依田 哲也. 重度口内炎を呈した薬剤性過敏症症候群の 1 例. 日本口腔内科学会雑誌 18(1):20-25, 2012

9. 福島洋介, 堀直子, 荒木隆一郎, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 依田哲也. 口腔心身症におけるパロキセチン塩酸塩水和物の治療成績の検討—VAS,SDS および CMI を評価指標として—. 日本歯科心身医学会雑誌. 26(2):64-68, 2012

10. Norimichi Nakamoto, Tsuyoshi Sato, Yoshie Sano, Makoto Kabeya, Yuichiro Enoki, Yasuaki Sakata, Tetsuya Yoda. A Case of Giant Epidermoid Cyst in the Floor of the Mouth That Caused Severe Obstructive Sleep Apnea Syndrome. Open Journal of Stomatology, 4: 243-248, 2014

11. Tsuyoshi Sato , Naoki Hayashi , Yuichiro Enoki , Masahiko Okubo , Chieri Nakaoka , Norimichi Nakamoto , Tetsuya Yoda Limited mouth opening with a square mandible configuration: a case of masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia. Journal of Surgical Case Reports, 2015 , 1–3

④学会発表（特別講演，シンポジウム，一般発表）

1. 中本紀道，台丸谷隆慶，斉藤修二、高橋一郎、長坂浩、菅原準二、三谷英夫：骨延長術により得られた新生骨領域への実験的歯の移動．第 58 回日本矯正歯科学会，広島市，1999
2. 中本紀道，台丸谷隆慶，斉藤修二、高橋一郎、長坂浩、菅原準二、三谷英夫：骨延長術により得られた新生骨領域への実験的歯の移動 第二報．第 59 回日本矯正歯科学会，大阪市，2000
3. 台丸谷 隆慶，長坂 浩，梅森 美嘉子，高橋 一郎，斎藤 修司，中本 紀道，川村 仁，菅原 準二，三谷 英夫． スケレタル・アンカレッジ・システムを利用した犬臼歯圧下が歯周組織ならびに下顎管に及ぼす影響について． 第 59 回日本矯正歯科学会，大阪市，2000
4. 梅森美嘉子，菅原準二，中本紀道，春山直人，三谷英夫，長坂浩，川村仁：長期術後経過患者の治療結果に対する自己評価． 第 10 回日本顎変形症学会総会，天津市，2000
5. 中本紀道，小林明男，阿部勝一，立山高秋，中澤麻有子，古株彰一郎，田口茂和，内藤実，今井謙一郎，都丸泰寿，依田哲也． 時間外受診患者に関する実態調査． 平成 17 年度埼玉県歯科医学大会，さいたま市，2006
6. 中本紀道，小林明男，阿部勝一，立山高秋，中澤麻有子，古株彰一郎，田口茂和，内藤実，今井謙一郎，都丸泰寿，依田哲也． 時間外受診患者に関する 3 年間の実態調査． 第 51 回日本口腔外科学会総会，北九州市，2006
7. 田口茂和，佐藤毅，安部貴大，古敷谷昇，中本紀道，坂田康彰，今井謙一郎，古株彰一郎，小林明男，依田哲也． 院内他科から歯科口腔外科への依頼患者の実態調査． 第 16 回日本有病者歯科医療学会，東京都，2006
8. 中澤麻有子，坂田康彰，安部貴大，中本紀道，古敷谷昇，福島洋介，今井謙一郎，立山高秋，小林明男，依田哲也． 矯正用インプラントを固定源として整復した歯槽骨骨折の 1 例． 第 8 回日本口腔顎顔面外傷学会総会学術大会，鹿児島市，2006
9. 高平修二，根本学，中本紀道，依田哲也，内藤実，河相開流，斎藤憲人，日笠山智彦，大谷義孝，龍神秀穂，佐藤章． 救急領域でのリング状異物に対する歯科用切削器具の応用． 第 34 回日本救急医学会総会学術大会，山口市，2006

- 10.市川舞, 佐藤毅, 福島洋介, 安部貴大, 中本紀道, 古敷谷昇, 坂田康彰, 今井謙一郎, 小林明男, 依田哲也. 専門的口腔ケアの有効性に関する無作為化比較試験. 第 3 回日本口腔ケア学会総会学術大会, 川越, 2006
- 11.高橋 昌司, 黒下 礼奈, 吉田 美香子, 南 真紀, 鈴木 昭, 高森 一乗, 渡部 茂, 中本 紀道, 依田 哲也, 佐々木 望, 望月 弘. 低身長症と診断された小児の歯科領域の成長発育に関する臨床研究(第二報). 第 24 回日本障害者歯科学会総会学術大会, 長崎, 2007
- 12.福島洋介, 安部貴大, 金谷あゆみ, 立山高秋, 田口茂和, 嶋村由美子, 中本紀道, 坂田康彰, 小林明男, 依田哲也. 当科における口腔心身症患者の臨床統計的検討. 平成18年度埼玉県歯科医学大会, さいたま市, 2007
- 13.安部貴大, 佐藤毅, 古株彰一郎, 中本紀道, 金谷あゆみ, 富高優子, 古敷谷昇, 小林明男, 依田哲也. 咀嚼筋腱膜過形成症患者の腱膜組織 における *tenomodulin* および *GDF-5* の 発現検討. 第 21 回日本顎関節学会, 仙台市, 2007
- 14.塚本早季子, 坂田康彰, 古株彰一郎, 金谷あゆみ, 中本紀道, 安部貴大, 佐藤毅, 富高優子, 中澤麻有子, 今井謙一郎, 小林明男, 依田哲也. 下顎骨区域切除後に矯正用アンカースクリューを用いて下顎骨の偏位を防止した 1 例. 第 184 回日本口腔外科学会関東地方会, 東京都, 2007
- 15.堀直子, 福島洋介, 小林明男, 中澤麻有子, 古株彰一郎, 中本紀道, 坂田康彰, 今井謙一郎, 荒木隆一郎, 柳澤裕之, 依田哲也. 年齢・性・受傷様式による顎顔面骨折の発症に関する統計的検討. 第 9 回日本口腔顎顔面外傷学会総会・学術大会, 名古屋市, 2007
- 16.佐藤毅, 安部貴大, 古敷谷昇, 中本紀道, 坂田康彰, 今井謙一郎, 古株彰一郎, 小林明男, 依田哲也. 骨芽細胞に対する *acetylcholine* の作用と分子機構の解析. 第 30 回日本分子生物学会, 横浜市, 2007
- 17.中本紀道, 今井謙一郎, 坂田康彰, 伊藤大輔, 藤田幸弘, 依田哲也. *Prader-Willi* 症候群の 1 例. 第 66 回日本矯正歯科学会大会, 大阪市, 2007
- 18.田口茂和, 中本紀道, 富高優子, 佐藤毅, 安部貴大, 坂田康彰, 今井謙一郎, 小林明男, 依田哲也. 歯性嚢胞内の埋伏歯を牽引により歯列に誘導した 1 例. 平成 19 年度埼玉県歯科医学大会, さいたま市, 2008

- 19.佐藤毅, 安部貴大, 古敷谷昇, 中本紀道, 福島洋介, 古株彰一郎, 坂田康彰, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也. **acetylcholine** は骨芽細胞の分化を抑制し増殖を促進させる. 第 62 回日本口腔科学会, 福岡市, 2008
- 20.中本紀道, 坂田康彰, 中澤麻有子, 野島淳也, 佐藤毅, 今井謙一郎, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也. 過剰歯摘出後に再度同部位に発生した両側下顎埋伏過剰歯の 1 例. 第 185 回日本口腔外科学会関東地方会, さいたま市, 2008
- 21.柳田篤史, 今井謙一郎, 古株彰一郎, 中澤麻有子, 野島淳也, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也. 破傷風の 2 例. 第 10 回日本口腔顎顔面外傷学会, 東京都, 2008
- 22.田口茂和, 今井謙一郎, 中澤麻有子, 富高優子, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也. 小児両側性関節突起骨折の 1 例～保存療法後 6 年間の下顎頭型態変化について～. 第 186 回日本口腔外科関東地方会, 東京都, 2008
- 23.Nakamoto N, Sakata Y, Kokabu S, Yanagida A, Kanetsuki M, Kobayashi A, Yoda T: The possibility to form new bone by using osteogenesis devices placed between bone and periosteum in dogs. 8th Asia Congress on Oral and Maxillofacial Surgery 3, Bangkok, 2008
- 24.中本紀道, 今井謙一郎, 中本文, 田口茂和, 佐藤毅, 葛西ひとみ, 依田哲也. 矯正治療のみで改善しえた末端肥大症に伴う咬合不全の一例. 第 18 回日本有病者歯科医療学会, 松本市, 2009
- 25.中澤麻有子, 都丸泰寿, 佐藤毅, 田口茂和, 中本紀道, 富高優子, 小林明男, 依田哲也. 智歯歯根形態の検査に対する **Phase Contrast Radiography** 法の有用性に関する研究. 平成 20 年度埼玉県歯科医学大会, さいたま市, 2009
- 26.佐藤毅, 中澤麻有子, 田口茂和, 中本紀道, 富高優子, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也. 智歯歯根形態に対する検査における **Phase Contrast Radiography** 法の有用性に関する研究. 第 63 回日本口腔科学会, 浜松市, 2009
- 27.佐藤毅, 中本紀道, 安部貴大, 坂田康彰, 都丸泰寿, 依田哲也. 骨芽細胞および破骨細胞におけるアセチルコリン受容体とコリン作動性コンポーネントの **mRNA** 発現の検討. 第 63 回日本口腔科学会, 浜松市, 2009

28.中本文, 佐藤毅, 中本紀道, 榎木祐一郎, 長尾雅美, 坂田康彰, 今井謙一郎, 都丸泰寿, 小林明男, 依田哲也.咀嚼筋腱・腱膜過形成症の1例. 第187回日本口腔外科学会関東地方会, 千葉市, 2009

29.中本紀道, 佐藤毅, 浅海友文, 高木花菜子, 榎木祐一郎, 長尾雅美, 中本文, 福島洋介, 安部貴大, 坂田康彰, 葛西ひとみ, 依田哲也. 当科における咀嚼筋腱・腱膜過形成症の治療法と術後経過. 平成21年度埼玉県歯科医学大会, 浦和市, 2010

30.佐藤毅, 浅海友文, 安部貴大, 中本紀道, 福島洋介, 坂田康彰, 依田哲也. 骨細胞における semaphorin シグナルの検討. 第64回日本口腔科学会学術大会, 札幌市, 2010

31.佐藤毅, 中本文, 安部貴大, 堀直子, 中本紀道, 福島洋介, 坂田康彰, 依田哲也. 咀嚼筋腱腱膜過形成症におけるタンパク質プロファイリング. 第23回日本顎関節学会学術大会, 東京都, 2010

32.高木花奈子, 福島洋介, 榎木祐一郎, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 依田哲也. 腐骨除去術にPGAシートおよびフィブリン糊を用いたビスフォスフォネート関連顎骨壊死の1例. 第190回日本口腔外科学会関東地方会, 川崎市, 2010

33.中本紀道, 坂田康彰, 中本文, 伊藤大輔, 依田哲也. HA/PLLA 複合骨接合プレートを用いて上顎骨骨片固定を行った両側口唇口蓋裂を伴う顎変形症の1例. 第20回日本顎変形症学会総会, 札幌市, 2010

34.堀直子, 安部貴大, 佐藤毅, 坂田康彰, 中本紀道, 福島洋介, 嶋村由美子, 中本文, 依田哲也. ヒト末梢血単核球細胞移植マウスにおけるゾレドロン酸の影響. 第64回日本口腔科学会学術集会, 札幌市, 2010

35.中本紀道, 佐藤毅, 安部貴大, 坂田康彰, 依田哲也. 咀嚼筋腱腱膜過形成症における手術1年後の咬筋腱膜および筋突起の変化. 第23回日本顎関節学会総会学術大会, 東京都, 2010

36.伊藤大輔, 坂田康彰, 今井謙一郎, 中本紀道, 依田哲也. 平滑筋腫の既往を持つ患者の外科的矯正治療の一治験例. 第70回東京矯正歯科学会学術大会, 東京都, 2010

37.堀直子, 安部貴大, 佐藤毅, 坂田康彰, 中本紀道, 福島洋介, 穂田真澄, 依田哲也. 咀嚼筋腱腱膜過形成症患者の電子顕微鏡による筋腱周囲組織微細構造の解析. 第23回日本顎

関節学会総会学術大会，東京都，2010

38.中本紀道，伊藤大輔，坂田康彰，皆川孝子，藤田幸弘，依田哲也. 成長ホルモン投与中の Prader-Willi 症候群の 2 例. 第 69 回日本矯正学会大会，横浜市，2010

39.佐藤毅，中本紀道，安部貴大，福島洋介，坂田康彰，依田哲也. 骨細胞における semaphorin および netrin 受容体の発現. 第 55 回日本口腔外科学会総会学術大会，幕張市，2010

40.浅海友文，壁谷信，高木花奈子，榎木祐一郎，中本紀道，佐藤毅，坂田康彰，今井謙一郎，小林明男，依田哲也. ビスフォスフォネート関連顎骨壊死におけるステージ別治療法および治療経過. 埼玉県歯科医学大会，さいたま市，2011

41.壁谷信，中本紀道，佐野良恵，榎木祐一郎，中本文，堀直子，福島洋介，佐藤毅，坂田康彰，依田哲也. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群を伴った口底部類表皮嚢胞の 1 例. 第 191 回日本口腔外科学会関東地方会，横浜市，2011

42.中本紀道，佐藤毅，榎木祐一郎，中本文，堀直子，福島洋介，坂田康彰，坂本一郎，荒木隆一郎，藤田幸弘，依田哲也. 咀嚼筋腱膜過形成症患者の顎顔面形態に対する側面頭部エックス線規格撮影的検討. 第 24 回日本顎関節学会総会学術大会，広島市，2011

43.中本紀道，佐藤毅，榎木祐一郎，中本文，堀直子，福島洋介，坂田康彰，坂本一郎，依田哲也：咀嚼筋腱膜過形成症手術後の咬合力、咬合接触面積および MR 水平断画像における筋断面積の変化. 第 56 回日本口腔外科学会総会・学術大会，大阪市，2011

44.坂田康彰，榎木祐一郎，中本文，堀直子，福島洋介，中本紀道，佐藤毅，依田 哲也. 上顎洞を占拠したエナメル上皮線維象牙質腫の 1 例. 第 56 回日本口腔外科学会総会学術大会，大阪市，2011

45.堀直子，佐藤毅，坂田康彰，中本紀道，福島洋介，中本文，穂田真澄，依田哲也. 咀嚼筋腱膜過形成症に対する筋腱組織組成の比較分析. 第 24 回日本顎関節学会総会・学術大会，広島市，2011

46.佐藤毅，依田哲也，中本紀道，福島洋介，中本文，堀直子，坂田康彰，坂本一郎. 顎関節症治療成績判定基準の提案—第 1 報顎関節機能評価スコアについて—. 第 24 回日本顎関節学会総会・学術大会，広島市，2011

- 47.中本紀道, 伊藤大輔, 坂田康彰, 皆川孝子, 藤田幸弘, 依田哲也. 成長ホルモン投与中の KBG 症候群の 1 例. 第 70 回日本矯正学会大会, 名古屋市, 2011
- 48.佐野良恵, 福島洋介, 小林明男, 壁谷信, 榎木祐一郎, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 依田哲也. ビスフォスフォネート製剤関連顎骨壊死のステージ分類および治療経過. 第 24 回日本口腔診断学会総会・学術大会, 東京都, 2011
- 49.福島洋介, 榎木祐一郎, 安井宏仁, 滝口光次郎, 長瀬由美子, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 依田哲也. 重度口内炎を呈した薬剤性過敏症候群の 1 例. 第 21 回日本口腔粘膜学会, 鹿児島市, 2011
- 50.榎木祐一郎, 佐藤毅, 佐野良恵, 壁谷信, 中本文, 堀直子, 福島洋介, 中本紀道, 坂田康彰, 依田哲也. 神経制御因子 netrin-4 は骨リモデリングを制御するか. 第 65 回日本口腔科学会学術大会, 東京都, 2011
- 51.佐藤毅, 榎木祐一郎, 福島洋介, 中本紀道, 壁谷信, 佐野良恵, 中本文, 坂田康彰, 依田哲也. 心因性ストレスは骨組織の減少および脂肪組織の増加を引き起こす. 第 65 回日本口腔科学会学術大会, 東京都, 2011
- 52.佐藤毅, 榎木祐一郎, 中本紀道, 福島洋介, 坂田康彰, 依田哲也. ストレスホルモンによる骨代謝への直接作用の解析. 第 65 回日本口腔科学会学術大会, 東京都, 2011
- 53.中本紀道, 佐藤毅, 伊藤大輔, 藤田幸弘, 依田哲也. 長期観察を行った成長ホルモン治療中の Prader-Willi 症候群. 第 71 回日本矯正歯科学会大会, 盛岡市, 2012
- 54.佐藤毅, 佐野良恵, 壁谷信, 福島洋介, 中本紀道, 榎木祐一郎, 坂田康彰, 依田哲也. 低アルブミン血症により PT-INR の高度延長を認めたワルファリン服用患者の 2 例. 第 21 回日本有病者歯科医療学会, 宇都宮市, 2012
- 55.中本文, 佐藤毅, 中本紀道, 坂本安, 依田哲也. 咀嚼筋腱膜過形成症の腱組織に特異的に発現するタンパク質のプロテオーム解析. 第 25 回日本顎関節学会学術大会, 札幌市, 2012
- 56.中本紀道, 佐藤毅, 榎木祐一郎, 中本文, 福島洋介, 坂田康彰, 伊藤大輔, 坂本一郎, 藤田幸弘, 荒木隆一郎, 依田哲也. 咀嚼筋腱膜過形成症手術後の咬合力、咬合接触面積および MR 水平断画像における筋断面積の経時的変化. 第 25 回日本顎関節学会学術大会, 札幌

市, 2012

57.佐藤毅, 中本紀道, 福島洋介, 坂田康彰, 依田哲也. 非神経系アセチルコリンの破骨細胞に対する作用の解析. 第 66 回日本口腔科学会学術大会, 広島市, 2012

58.福島洋介, 堀直子, 荒木隆一郎, 中本紀道, 佐藤毅, 坂田康彰, 依田哲也. 口腔心身症におけるパロキセチン塩酸塩水和物の治療中断症例および治療成績の検討 VAS、SDS および CMI を評価指標として. 第 27 回日本歯科心身医学会, 川越市, 2012

59.中本 紀道. 上下顎前歯部叢生を伴う Angle II 級症例. 第 72 回日本矯正歯科学会大会, 松本市, 2013

60.中本紀道, 佐藤毅, 大久保正彦, 中岡千恵里, 佐野良恵, 榎木祐一郎, 古株彰一郎, 野島淳也, 福島洋介, 坂田康彰, 坂本一郎, 藤田幸弘, 荒木隆一郎, 依田哲也. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症診断における咬筋 MR 画像の定量的指標に関する統計学的検討. 第 26 回日本顎関節学会学術大会, 東京都, 2013

61.中本 紀道、佐藤毅、林直樹、佐野良恵、榎木裕一郎、福島洋介、荒木隆一郎、領家和男、依田 哲也、領家和男：咀嚼筋腱腱膜過形成症手術後の咬合力、咬合接触面積および MR 水平断画像における咬筋断面積の変化. 第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 幕張市, 2014

62. 中本 紀道 特別講演「咀嚼筋腱・腱膜過形成症の臨床的特徴と治療法の実際」第 20 回 山陰口腔疾患研究会, 米子市, 2014

63. 大月一真, 中本紀道, 小川修史, 小谷 勇, 領家和男. 出血を伴った口蓋全体にわたる多形腺腫の 1 例. 第 20 回 山陰口腔疾患研究会, 米子市, 2014

64. 中本紀道, 領家和男. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症の臨床的特徴と治療法の実際. 第 34 回 鳥取県臨床歯科医学会, 鳥取市, 2015

65. 小谷 勇, 田村隆広, 中本紀道, 本城 正, 領家和男. 当科における 5 年間の顎矯正手術症例. 第 34 回鳥取県西部歯科医学会, 米子市, 2015

66. 中本紀道, 田村隆行、岡本秀治、荒木隆一郎、佐藤 毅、領家和男. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症を呈したターナー症候群の 1 例. 第 44 回日本口腔外科学会 中国四国支部学術集会,

高松市, 2015

67. 中本紀道、酒井博淳、小谷勇、領家和男. 抜歯後出血を契機に診断された後天性第13因子低下症の1例, 第61回日本口腔外科学会総会・学術大会, 幕張市, 2018

⑤教育関連

1. 担当した講義および実習

平成23～24年度 毛呂看護専門学校 第一学科講義 歯科・口腔外科 2コマ(1コマ 90分)

平成23～24年度 毛呂看護専門学校 第二学科講義 歯科・口腔外科 2コマ(1コマ 90分)

平成26～29年度 米子医療センター附属看護学校 歯科・口腔外科 2コマ(1コマ 90分)

平成20年度 埼玉医科大学病院看護師講習会「顎変形症の治療について」

平成22年度 埼玉医科大学病院看護師講習会「顎間固定について」

平成23年度 埼玉医科大学病院看護師講習会「顎間固定について」

2. 小グループ学習の担当

平成19年度 医学部4年生臨床入門実習Ⅱ(外科系手技)チュータ 縫合結紮

平成20年度 医学部4年生臨床入門実習Ⅱ(外科系手技)チュータ 縫合結紮

平成20年度 医学部4年生臨床入門実習Ⅱ(外科系手技)チュータ 手洗い・ガウンテクニック